

平成21年度 地域密着型金融の取組み状況

当行は、第7次長期経営計画のもと、「地域密着型金融」を通じ金融機能の一層の強化を図ることにより、今後もお客さまの期待に応えていきたいと考えております。

今回、平成21年度の「地域密着型金融に対する取組み」について、重点的に取組んだ下記の項目について内容を取りまとめましたので、公表させていただきます。

- 1 ライフサイクルに応じたお取引先企業の支援の一層の強化
- 2 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底
- 3 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

平成22年4月
株式会社 長野銀行

平成21年度地域密着型金融における主な取組み状況

平成21年度地域密着型金融における主な取組み状況は以下のとおりであります。

具体的な取組み項目	平成21年度 取組み実績
1 ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化	
(1) 創業・新事業支援機能等の強化	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 商工会議所、長野県中小企業支援センター等からの情報収集を強化し、将来性ある案件を発掘し育成支援を図りました結果、平成21年度の創業・新事業支援融資の実績は50件の683百万円となりました。 ▶ (株)日本政策金融公庫国民生活事業と、新規開業支援等の分野において相互に協力し、連携を円滑に図るため、業務連携・協力の覚書を締結いたしました。
(2) 経営相談、経営改善指導および再生支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 当行は取引先企業に対する経営改善のためのアドバイス、支援強化のため、継続的に中小企業診断士による経営相談会を開催しております。平成21年度は、経営相談会を24回開催し、延べ93先からの相談を受けました。 ▶ 昨今の厳しい経済環境の下、「きめ細やかな経営改善指導を行う」こと等を目的に、融資統括部の経営支援部門の人材強化を図りました。 ▶ 平成21年12月に施行された「中小企業金融円滑化法」の趣旨を踏まえ、「金融円滑化管理方針」をはじめ行内体勢の整備を図るとともに、「お借入に関する相談窓口」を各営業店に設置し、お借入条件の変更等のご相談・お申出に対して、可能な限りご希望に沿うよう努力いたしました。 <p>また、お取引先の年末・年度末の資金繰り逼迫の相談に対応するため、本部ならびに幹事店舗において緊急相談窓口（銀行休日を含む）を開設いたしました。</p>
(3) ビジネスマッチング等による支援機能等の強化	<ul style="list-style-type: none"> ▶ お取引先の販路拡大のため、当行の営業活動からの情報収集・活用を強化した結果、平成21年度は23件のビジネスマッチング案件が成立いたしました。 ・医療・福祉事業等に関するニーズにお答えするため、21年4月に地元会計事務所と業務提携を行い、医療・福祉向けサービスの開発や情報提供を開始しました（1件）。 ・企業の経営権や資産の継承といった事業承継問題解決のための、事業承継円滑化を支援しています（1件）。 ・企業の退職年金導入に関する確定拠出年金（401K）事業の共同運営業務等、高度なコンサルティング（支援）業務に積極的に取り組みました（4件）。 ・警備保障関連業務等のニーズにお応えするため、警備会社と業務提携を行っています（4件）。 ・製造業における受発注、その他業務委託等（13件）

平成21年度地域密着型金融における主な取組み状況

具体的な取組み項目	平成21年度 取組み実績																				
2 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底																					
(1) 担保・保証に過度に依存しない融資等の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 流動資産担保融資、私募債、および無担保型ビジネスローンの積極的な推進を図りました。 ➢ 個人事業者向けローン「クイック300・500」の取扱を開始いたしました。 <p>・平成21年度実績</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">「流動資産担保融資」</td> <td style="padding-right: 20px;">実行件数</td> <td style="padding-right: 20px;">79件</td> <td style="padding-right: 20px;">実行金額</td> <td>1,761百万円</td> </tr> <tr> <td>「私 募 債」</td> <td>実行件数</td> <td>9件</td> <td>実行金額</td> <td>420百万円</td> </tr> <tr> <td>「無担保型ビジネスローン」</td> <td>実行件数</td> <td>605件</td> <td>実行金額</td> <td>6,663百万円</td> </tr> <tr> <td>「クイック300・500」</td> <td>実行件数</td> <td>166件</td> <td>実行金額</td> <td>169百万円</td> </tr> </table>	「流動資産担保融資」	実行件数	79件	実行金額	1,761百万円	「私 募 債」	実行件数	9件	実行金額	420百万円	「無担保型ビジネスローン」	実行件数	605件	実行金額	6,663百万円	「クイック300・500」	実行件数	166件	実行金額	169百万円
「流動資産担保融資」	実行件数	79件	実行金額	1,761百万円																	
「私 募 債」	実行件数	9件	実行金額	420百万円																	
「無担保型ビジネスローン」	実行件数	605件	実行金額	6,663百万円																	
「クイック300・500」	実行件数	166件	実行金額	169百万円																	
(2) スコアリングモデルを活用した推進	<ul style="list-style-type: none"> ➢ スコアリングモデルを活用したビジネスローンの積極的な推進を展開いたしました。 <p>・平成21年度実績</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">「100型、30型」</td> <td style="padding-right: 20px;">実行件数</td> <td style="padding-right: 20px;">64件</td> <td style="padding-right: 20px;">実行金額</td> <td>1,823百万円</td> </tr> <tr> <td>「ビジネスローンNEW30型」</td> <td>実行件数</td> <td>267件</td> <td>実行金額</td> <td>2,277百万円</td> </tr> </table>	「100型、30型」	実行件数	64件	実行金額	1,823百万円	「ビジネスローンNEW30型」	実行件数	267件	実行金額	2,277百万円										
「100型、30型」	実行件数	64件	実行金額	1,823百万円																	
「ビジネスローンNEW30型」	実行件数	267件	実行金額	2,277百万円																	
(3) 多様な手法による融資商品の提供	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 県内企業向けシンジケートローンの推進を図りました。 ➢ 中小企業の資金繰り悪化対策資金として、信用保証協会保証の中小企業支援緊急融資「チャレンジ」ならびに景気対策資金「フォース」の取扱を開始しました。 <p>・平成21年度実績</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">「シンジケートローン(県内企業向け)」</td> <td style="padding-right: 20px;">実行件数</td> <td style="padding-right: 20px;">2件</td> <td style="padding-right: 20px;">実行金額</td> <td>600百万円</td> </tr> <tr> <td>「チャレンジ」</td> <td>実行件数</td> <td>93件</td> <td>実行金額</td> <td>589百万円</td> </tr> <tr> <td>「フォース」</td> <td>実行件数</td> <td>181件</td> <td>実行金額</td> <td>1,974百万円</td> </tr> </table>	「シンジケートローン(県内企業向け)」	実行件数	2件	実行金額	600百万円	「チャレンジ」	実行件数	93件	実行金額	589百万円	「フォース」	実行件数	181件	実行金額	1,974百万円					
「シンジケートローン(県内企業向け)」	実行件数	2件	実行金額	600百万円																	
「チャレンジ」	実行件数	93件	実行金額	589百万円																	
「フォース」	実行件数	181件	実行金額	1,974百万円																	
(4) 将来性、資金用途およびキャッシュフローに基づく償還力を重視した融資審査	<ul style="list-style-type: none"> ➢ お取引先等に対する現地訪問を強化し経営実態を把握することで、より質の高いコミュニケーションを通じ情報の収集や提供を行うことにより、取引先等の育成支援に取組みました。 ➢ 中小企業診断士(行内有資格者19名)ならびにFP技能士「中小事業主資産相談業務」(行内有資格者110名)の育成等を通じ、行員の融資審査能力の向上に努めました。 <p>また、第二地方銀行協会主催の「目利き能力強化研修(事例研究講座)」等へ職員を積極的に参加させるとともに、行内研修等を通じ行員の「目利き」能力を高めるための取組みを強化しました。</p>																				

平成21年度地域密着型金融における主な取組み状況

具体的な取組み項目	平成21年度 取組み実績
3 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	
(1) 産学官や政府金融機関との業務提携の活用	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 高齢化社会問題に対する地域金融機関としての取組みとして、松本大学ならびに東京大学市民後見プロジェクトと連携し、両学が研究に取り組んでいる「加齢学」(ジェロントロジー)とシニアの資産運用をテーマとした「高齢化社会対応セミナー」を開催し、約110名のご出席をいただきました。 ▶ 地元短期大学で「金融論」を履修する学生を対象に、アウトキャンパス・スタディを開催いたしました。 ▶ 引き続き、包括連携に関する協定を締結している信州大学との情報交換を行いました。 ▶ (株)日本政策金融公庫国民生活事業と、新規開業支援等の分野において相互に協力し、連携を円滑に図るため、新たに業務連携・協力の覚書を締結いたしました。
(2) ネットワークを活かした地域経済への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 当行の後援団体組織(24組織)のネットワークを活かし、地域に密着した営業活動の一層の推進強化を図りました。 ▶ サッカーリーグ準加盟クラブ「松本山雅FC」に対する各種サポート(ユニホームスポンサー・応援定期預金の発売・ながぎんシートのスポーツ少年団への寄贈等)を通じ、「地域社会の活性化」、ならびに「地域に根ざした広報活動」に取り組みました。
(3) 利用者の満足度を重視した経営の確立	<ul style="list-style-type: none"> ▶ お客様満足度アンケートを引き続き実施し、その回答結果をもとに、サービスや顧客利便性の向上に努めました。 ▶ お客様相談室を機能強化し、お客様からの問い合わせ、相談、要望および苦情受付を一元的に管理することで、利用者の満足度を重視したきめ細やかな対応を図っております。

